

# 3Dプリンターの使い分けガイド

## ■各機種の特徴

### 石膏モデル造形機

3機種のうち、最も速く造形できます。開発の初期段階で、大まかな形やサイズ感の確認に適しています。

【造形範囲】 W381×D254×H203mm



### 高精細3Dプリンター（UV硬化樹脂）

3機種のうち、最も細かく造形できます。鋳造原型のほか、細かなパーツ同士の組み合わせ確認に適しています。

【造形範囲】 W294×D211×H144mm



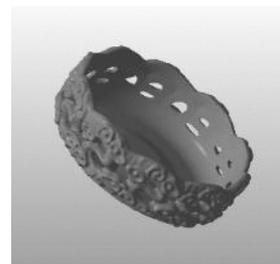
### 多素材3Dプリンター

3機種のうち、最も安価に造形できます。大型・高強度の模型試作に適しています。

【造形範囲】 W305×D305×H605mm



## ■造形時間と利用料金の目安



### 比較用模型サイズ

直径 120mm  
高さ 40mm

	積層ピッチ	造形時間	利用料金
石膏	0.1mm	3H	¥7,980
高精細	0.03mm	16H	¥31,790
多素材	0.1mm	18H	¥3,730

※上記利用料金は材料費を含んだ金額です  
※ご利用の際には別途機器操作指導料が必要です

ご利用前に3DCADデータ（STL形式）をお送りいただければ、造形時間と利用料金をお知らせいたしますので、お気軽にお問合せください。